

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	0%	75%	25%	7人利用の時には空いている部屋を使用して児童数を分けているが、本来は単位1のみの開所の為、1か所に収まらないのはどうなのかと疑問に思う事もある。
	②	職員の配置数は適切であるか	0%	75%	25%	動きのある児童が多い曜日はリスクがあると感じている。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	100%	0%	0%	
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	25%	50%	25%	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	25%	50%	25%	
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	75%	25%	0%	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	0%	50%	50%	
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	0%	50%	50%	昨年は事業所看護師による提案で医ケアに関する研修を数回実施したが、会社や事業所で毎年行っているものではなく、毎年必ず行う研修は現状ない。昨年度から虐待研修を予定しているが現在未実施。個人で研修に行く事は出来るが、今後会社や放デイ事業所として全体で行う内部研修を予定し実施していく必要があるのではと感じている。
適切 な 支 援 の	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	75%	25%	0%	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	75%	25%	0%	アセスメントシートを使用し、家族に記入してもらっている。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%	0%	0%	立案という形の書式は無いが、毎朝その日の児童数・特性に合わせて内容を検討している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%	0%	0%	1週間ごとに活動内容(なるべく2つ)を決めている。児童によっては契約曜日が多く1週間に何度か利用する子もいる為、状況に応じて別の活動を提案する。または一つの活動への工程を分けて、時間をかけて取り組めるようにしている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	75%	25%	0%	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	75%	25%	0%	

提供	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%	0%	0%	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	25%	75%	0%	児童が帰宅し掃除を行うと大体退勤時間になる為、振り返りは翌朝行っている。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	75%	25%	0%	記録の方法は個人差がある。現状振り返りの際に、家族あてに記入したサービス提供記録に補足事項を書き込んでいる。それ以外では連携記録に記録を残しているが、細かな文面などの個人差が生じている為、記録方法はある程度事業所内でルール化し、スタッフ間で共有している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%	0%	0%	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	75%	25%	0%	
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%	0%	0%	
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%	0%	0%	
	㉒	医療的ケアが必要な子供を受入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	50%	50%	0%	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	25%	50%	25%	指示書やアセスメントで緊急搬送先や主治医の把握はしているが、それが連絡体制を整えている事に当てはまるのかは不明。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	75%	0%	25%	家族から通園時代の資料を頂き参考にする事はあるが、直接的に情報共有は行った事例が無い。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	0%	25%	75%	進路先での実習反省会への出席や、同じ会社の生活介護事業に通所する児童のケースでは、進路先スタッフと連絡や本児が放デイを利用している時間で直接的に引継ぎを行った。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	0%	0%	100%	コロナの影響で今はしていない
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	25%	75%	0%	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%	0%	0%	
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	0%	75%	25%	ペアトレというより、情報共有していく中でこちらで実施している支援を提案する事はある。

護 者 へ の 説 明 責 任	③⑩	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%	0%	0%	
	③⑪	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	75%	25%	0%	
	③⑫	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	0%	0%	100%	コロナの影響で今はしていない
	③⑬	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%	0%	0%	
	③⑭	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	75%	0%	25%	
	③⑮	個人情報に十分注意しているか	100%	0%	0%	
	③⑯	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%	0%	0%	
	③⑰	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	25%	0%	75%	コロナの影響で今はしていない
非 常 時 等 の 対 応	③⑱	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	25%	75%	0%	マニュアルの見直しや策定はしているが、保護者への周知に関しては不十分だと感じる。現状見直しを中心に行った上で、しっかりとしたものを家族に伝えていきたい。
	③⑲	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	50%	50%	0%	
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	0%	50%	50%	現在未実施だが今後行う予定。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	75%	25%	0%	契約時、バギーの固定ベルトや、チューブの抜管リスクがある可能性はスタッフが児童の手を取り防ぐの2点で同意書にサインを頂いている。現状その他の場面で身体拘束を必要とする児童は利用した事がない。
	④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%	0%	0%	
	④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	75%	25%	0%	ヒヤリハットの記入と共有は行っているが、事例集は作成していない。